

さっぽろ天神山アートスタジオ使用承認申請書（滞在スタジオ用）

私は、文化芸術活動を行う者であり、滞在スタジオにおいて作品の制作、それに係る調査等を行うことを目的とし、下記のとおり施設を使用することを申請します。

	整理番号
--	------

※太枠内のみ記入して下さい。

使用するスタジオ	A ・ B ・ C
使用日時	年 月 日（ 曜日 / 時 ） から 年 月 日（ 曜日 / 時 ） まで ※1日あたりの使用時間は午前11時から翌日の午前10時です。 ※入退室に係る手続きは午前8時45分から午後8時までをお願いいたします。
使用人員	人
使用する備付物件	特別の設備の設置又は特殊な物件の搬入

- 1) 申請に当たっては、次の内容に承諾の上、にチェックを入れてください。
- 本申請による施設の使用は、暴力団の活動の利益となる使用ではありません。使用承認後、暴力団の活動の利益となる使用であることが判明した場合は、使用承認を取り消されても異議はありません。また、施設の使用が暴力団の活動の利益となる使用でないことの確認のため、この申請書に記載された情報を警察に提供することに同意します。
- (札幌市暴力団の排除の推進に関する条例第8条の規定により、当施設は暴力団の活動に利用することができません。)
- 本申請にかかる審査、施設の活動アーカイヴ及び広報活動の為に氏名の公表、活動資料 (CV・ポートフォリオ、ホームページ URL) の提供に協力します。
- 滞在スタジオの使用に関するアンケートに回答します。(令和7年4月1日よりアンケートへの回答が必須となります)
- 滞在中及び終了後の展示・公演の際にはクレジットに施設名を表記します。

- 2) 令和7年4月1日より、札幌市民との交流が必須となります。実施を予定している交流内容について、にチェックを入れてください。
- ①天神山アートスタジオ内
- 展示 アーティストトーク ワークショップ 公開制作 公演 交流会 その他
- ②天神山アートスタジオ以外
- 展示 アーティストトーク ワークショップ 公開制作 公演 交流会 その他

- 3) 実施を希望している交流内容について、にチェックを入れてください。
- 展示 アーティストトーク ワークショップ 公開制作 公演 交流会 その他

- 4) 提出書類チェック欄
- 使用承認申請書滞在スタジオ用（滞在スタジオ1室につき申請書1枚をご提出ください。）
- 活動資料 (CV, ポートフォリオ, ホームページ URL 等)
- 活動スケジュール、札幌市民との交流計画（別紙使用の場合）

上記のとおり施設の使用について申し込みます。(使用する本人の情報を記載すること。)

年 月 日

住所

団体名/ふりがな

氏名(本名及びアーティスト名)/ふりがな

電話番号

メールアドレス

(あて先) 札幌市長

札幌市記入欄

使用料	スタジオ使用料： 日分 暖房費 10～4月： 日分 計 円	減免申請	有 ・ 無
-----	-------------------------------------	------	-------

注1 交流スタジオの使用を申請される場合は、別途、使用承認申請書（交流スタジオ用）（様式1）を提出してください。

<p>1 申請者の主な文化・芸術活動の分野</p> <p>└分野を選択：<input type="checkbox"/>美術 <input type="checkbox"/>音楽 <input type="checkbox"/>工芸 <input type="checkbox"/>演劇 <input type="checkbox"/>ダンス <input type="checkbox"/>文芸 <input type="checkbox"/>写真 <input type="checkbox"/>映像 <input type="checkbox"/>デザイン <input type="checkbox"/>その他（ ）</p> <p>└提出する活動資料を選択：<input type="checkbox"/>活動資料（CV・ポートフォリオ） <input type="checkbox"/>ホームページ URL: _____</p>
<p>2 滞在中に施設内で行う制作活動等の内容及び計画</p> <p>(1) 滞在目的 <input type="checkbox"/>創作活動 <input type="checkbox"/>リサーチ活動 <input type="checkbox"/>展示・公演 <input type="checkbox"/>その他（ ）</p> <p>(2) 活動内容詳細</p> <p>※展示・公演を目的とする場合、その詳細（タイトル、日程、場所等）を記載してください。 ※本滞在中に係る助成金等を受領又は受領する予定がある場合、また招聘を受けている場合は、その旨も記載すること。</p> <p>(3) <u>活動スケジュール、札幌市民との交流計画</u>（別紙（様式任意）可） ※令和7年4月1日より、札幌市民との交流が必須となります。</p> <p>(4) 滞在期間中の活動経過または成果の紹介 <input type="checkbox"/>希望する <input type="checkbox"/>希望しない</p>
<p>3 申請者(表面)以外に共同使用する方がいる場合は全員の氏名（本名及びアーティスト名）、メールアドレスを記入してください。 ※記入スペースが足りない場合は形式任意で別途ご提出ください。 ※申請者と滞在目的等が異なる場合は、本ページ（申請書裏面）を別途ご提出ください。</p>
<p>4 滞在中の連絡先</p> <p>① 本人の電話番号：</p> <p>② 緊急事態が発生した場合の連絡先（間柄 _____） 氏名： 電話番号：</p> <p>③ 領収書に記載する宛名（間柄 <input type="checkbox"/>招聘元 <input type="checkbox"/>その他 _____）※表面の本人と異なる場合のみ記入 住所： 団体名、氏名： 電話番号：</p>

注2 記載する欄が不足する場合は、別紙により提出してください。

5 アンケート

問1 さっぽろ天神山アートスタジオの滞在スタジオを利用するのは何回目ですか？

1. 今回が初めて 2. 2回目 3. 3回目以上

問2 さっぽろ天神山アートスタジオの利用目的（複数回答可）

1. 異なる環境で創作活動をしたかったため 2. 美術イベント参加のため
3. 演劇イベント参加のため 4. 音楽イベント参加のため
5. その他イベントに参加のため 6. リサーチ活動のため
7. その他 ()

問3 さっぽろ天神山アートスタジオをどのようにして知りましたか？

1. 知人からの紹介 2. 施設ホームページ
3. 招へい元 4. 施設パンフレット・記録集
5. 各種SNS 6. その他 ()